

商店街の街路灯LED化への助成を実施せよ

自由民主党議員団 若林 しげお



区内商店街の街路灯のLED化は、約3割程度までしか進んでいないと聞く。原因のひとつとして、商店街に費用負担の体力がないことが挙げられる。都の施策推進型商店街事業を活用すると、LED化にかかる費用の8割について補助金が出るが、それでも体力的に断念せざるを得ない商店街があるのが現状である。商店街に負担がかからないよう、残りの2割のうち何割かの補助を区が行い、LED化をさらに加速させることが不可欠であると考えますが、十分な上乗せ助成は可能なのか。

(仮称)南部防災公園の進入経路を問う

南台地域は住宅密集度が非常に高く、早くから防災に対する関心が高い地域であり、着実な防災まちづくりが進められてきた。その南中野にとつて大きな財産であるこの大規模公園は、災害時にはすぐに避難できる状況になくはならない。①大規模災害が発生した場合には多くの区民がこの公園に逃げ込むことが予想されるが、侵入経路はどのように整備されるのか。②東

社会福祉法の遵守を目指し 資格取得に取り組み

無所属 むとう 有子



生活保護業務を行う職員は、社会福祉主事であればならないが、資格保有者は、査察指導員63・6%、現業員51・6%と都内平均を下回っている。通信教育受講費を支給するなど、資格取得に積極的に取り組むべきではないか。

区役所内食堂の廃止案撤回を

総合窓口化検討過程で、スペース確保のため、食堂廃止案がでていた。食堂は飲食できる唯一の場で、1日約300人が利用している。廃止しないよう求めるが区の見解は、窓口のあり方は、さまざまな可能性があり、区民サービス向上策を考えたい。

大附属中との一体性も考えると、学校側への進入路も間口を広くすべきではないか。

①各方向から入れるように出入口を確保し、多くの区民が円滑に避難できるように整備したい。②学校周辺道路の拡幅の際に設置した災害時の出入口や学校の出入り口を考慮して、公園から学校への災害時の出入口として2カ所を設置する。

地域の要望を踏まえた 国家公務員宿舎跡地整備を

区は宿舎跡地の活用方針の中で、都市機能の集積や防災機能の向上など地域や区全体の環境保全、区の活力向上にも寄与するとしている。宿舎の活用は、喫緊の課題である防災機能の向上や地域まちづくりの重要な機会になる。その中で、弥生町六丁目敷地の西側公道は道幅が4メートルと狭く一方通行路であり、

従前から近隣住民の方々が行に支障をきたし、地域から道路拡幅について強い要望を受けている。方針に基づき防災公園を整備するにあたっては、これらの要望を十分に踏まえて進めるべきではないか。

③長 具体的な整備方針はこれから検討していくが、住民の要望を加味しながら中身を充実させていきたい。



哲学堂公園を文化財として 適切に保存せよ

無所属 近藤 さみ子



哲学堂公園は世界でも例のない、哲学を学ぶ精神修養公園として明治37年に開園した。①文化財としての保存や植物の整備などどのように進めるのか。②国の文化財である野方配水塔なども含め、哲学や歴史を内包する心豊かな文化があることを発信しては。

外への発信を強化したい。 ごみ減量の取り組みを

住民とともにごみの減量に取り組み、成功している他自治体の事例のように、まずはモデル事業から、区に適した取り組みを検討すべきでは。

③長 区民が取り組めるごみ減量化策を検討したい。

給食の安全性確保に対する 区の姿勢を問う

無所属 いながき じゅん子



子どもの内部被ばくを防ぐ対策についての陳情が、平成24年第1回定例会において全会一致で趣旨採択されたが、区は食材の放射能検査を一度も行っていない。また、基準値を超え出荷制限や自粛がかかる食材も増える中、安全管理を学校任せにしていないか。

伝統文化教育を充実させよ

地域の人材も活用し、日本の伝統文化教育をもっと充実させていくべきではないか。

③長 子どもたちに我が国の伝統や文化を尊重し、国際社会に主体的に貢献する力を培っていきたい。

収納率向上達成のために 抜本的な見直しを行え

無所属 林 まさみ



平成19年の税制改正時に、徹底した収納率向上対策を立てた区とそうでない区とでは、収納率の格差が広がっている。収納率1位の品川区は滞納繰越分収納率の上昇や不納欠損額の減少を達成しており、平成24年の住民税収納率22位の

区長 ①現時点では難しいが最大限努力していく。②収納率上位区との視察結果なども生かした効果的な徴収対策を実施したい。

中野区が品川区と同等の収納率を達成できれば、13億円の歳入増となる。①区は平成24

コミュニケーション力など就 労に配慮が必要な人に支援を

無所属 石坂 わたる



コミュニケーション能力や生活習慣の改善が必要な人への支援の場を整えるべきでは。

③長 ①地震発生時の情報システムの復旧手順を定めている。②支援に必要な情報の把握を進めており、支援者への情報提供の方法・内容などを整理したい。③本庁内に相談窓口を開設し避難所への広報・巡回相談などを行う。

地震や水害などの災害対策を

①災害時の情報部門の事業継続計画が必要では。②障がい者や高齢者など要援護者が必要とする支援内容を支援者

弥生町三丁目周辺地区の木密 地域不燃化まちづくりを問う

無所属 小宮山 たかし



都の不燃化プロジェクトを先行実施する弥生町三丁目周辺地区において地域住民や地元川島商店街などへの適切な周知や、地権者への十分な補償に努めるべきではないか。

区長 まちづくり計画の進捗に応じて、印刷物の全戸配付や説明会で情報を提供し、代替地の準備を含め補償にも対応したい。

区内で発達障害児が激増している。学校だけでなく、家庭へのより充実した支援のため、レスパイトケア(一時保護事業)をさらに促進しては。③長 新たな障害児支援施設でも一時保護事業を予定しており、周知も含めて推進していく。

中野区議会定例会 (一般質問) をテレビ放送しています

中野区議会では、JCNシティテレビ中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

中野区議会定例会 (一般質問) をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。中野区議会ホームページURL <http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>

【問合せ】区議会事務局 (電話3228-5585)